

21 議会のあらたな取り組み

(1) 施策評価

総合計画に沿って市が目指す姿を達成できているか、行政活動（施策）の評価を平成30年度から行った。評価は、総合計画中の基本施策から各常任委員会で改善需要度の高い施策を選定し、これに対し行った。

平成30年度

常任委員会	評価対象
総務常任委員会	基本施策 6-2 魅力ある地域づくりの推進
教育民生常任委員会	基本施策 1-1 子育て環境の充実
産業建設常任委員会	基本施策 3-4 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上

令和元年度（平成31年度）

常任委員会	評価対象
総務常任委員会	基本施策 4-3 安全・安心な地域社会の構築
教育民生常任委員会	基本施策 1-4 共に支えあう地域福祉の推進
産業建設常任委員会	基本施策 5-5 総合的・計画的な土地利用

(2) 政策提言

市政の課題解決のため、議会からの政策提言を行った。各常任委員会が行政視察や各種団体との意見交換等の調査・研究をもとに提言を作成し、議員全員の合意を得て市長に提出した。

提出日	常任委員会	提言
H29. 9. 29	産業建設常任委員会	北上市民の移動手段確保のための「(仮称)北上市地域公共交通再編実施計画」策定についての提言
H29. 9. 29	総務常任委員会	インフラ資産マネジメントに係る市民参加についての提言
H29. 12. 7	教育民生常任委員会	総合相談・支援体制についての提言
H30. 3. 1	教育民生常任委員会	ごみ減量化・リサイクル推進についての提言
H31. 3. 22	教育民生常任委員会	児童保護業務に関する提言
R1. 9. 30	産業建設常任委員会	兼業農家どうしの“つながり”構築への支援にかかる提言
R2. 2. 19	総務常任委員会	持続可能な地域の発展に必要な人材を確保していくための提言

(3) タブレット端末の導入

ペーパーレス化、事務効率の改善等を目的に、平成30年2月にタブレット端末を導入した。同端末は議員及び議会事務局職員、市当局幹部職員に一人一台貸与され、以降、議案等資料の閲覧、メールソフト等を使った情報共有ツールとして活用されている。導入に先立ち、貸与端末の使用ルール等を定めた「会議等タブレット端末貸与及び運用規程」を制定し、適正な利用に努めることとした。

(4) 議会モニター制度の導入

議会の活動に市民の意見を反映させるため、北上市議会モニター設置規定（H29.3.24告示）を定め、平成30年度から議会モニター制度を導入した。（事業結果は「22 広聴事業」参照）

(5) 議員報酬等検討特別委員会の設置

平成30年4月11日から同年12月20日まで議員報酬等検討特別委員会を設置し、北上市議会における議員定数及び議員報酬のあり方について調査検討を行った。検討の結果、

・報酬（月額）については、

議 員 は 351,000 円 から 401,000 円 へ

副議長 は 383,000 円 から 437,000 円 へ

議 長 は 457,000 円 から 522,000 円 へ引き上げることが妥当であり、

・定数については、積極的に減らす状況にないとの結論に至った。

この後、第240回通常会議（平成31年2月）において、北上市議会議員の議員報酬及び費用弁償等条例の一部を改正する条例が提案され、上記のとおり議員報酬の改正が議決された。（施行日は令和2年4月1日）

(6) 総合計画調査検討特別委員会の設置

令和元年7月25日に総合計画調査検討特別委員会を設置し、調査検討を行った。

第246回通常会議（令和元年12月）では北上市総合計画基本構想が提案され同委員会に付託、審査した。委員会審査のなかでは、梅木 忍 委員ほか3名から修正案が提案され、採決の結果、原案が可決された。本会議では特別委員長報告が行われ、採決の結果、原案のとおり可決された。